

あらゆる業界に対応

エアハンドリングユニット(AHU)

要求される空調管理をカスタマイズ可能なソリューションと
トレインの専門知識で提供します



エアハンドリングユニットは多くを求められています

医療施設、製造工場、ライフサイエンスラボ、データセンター、高級商業ビル、教育機関。
これらすべての建物には共通点があります。

それは、温度と湿度の制御、空気中の汚染物質、音の出力、エネルギー効率に関する顧客主導の仕様を提供できるエアハンドリングユニットが必要だということです。

それがトレインのカスタムエアハンドラーの得意とするところです。トレインの包括的なカスタムAHU（エアハンドリングユニット）ポートフォリオを活用することで、最も困難な空間や用途においても、正確な性能を発揮するエアハンドリングユニットを設計・製造し、ビジネスおよび組織の目標を達成するお手伝いをします。

設計段階から最終設置まで、当社の専門家が継続的なサポートとコンサルティングを提供し、システムおよびアプリケーションの深い知識を活用して、エアハンドリングユニットだけでなく、HVACシステム全体の性能を最適化します。

トレインは、お客様の広範な目標も念頭に置いています

あなたの組織は持続可能性や脱炭素化を推進していますか？規制上の課題が迫っているのでしょうか？ダウンタイムの削減、接続性の向上、エネルギーコストの削減、ROIの改善、将来の計画など、KPI（重要業績評価指標）はどうでしょうか？

トレインにカスタムエアハンドラーソリューションをご依頼いただく際には、HVACシステムがどのようにお客様のビジネス目標に貢献できるかについてもアドバイスするために、情報を収集し評価します。私たちはお客様が重視することを大切に、現在そして未来に向けて建物を最適化するための、データに基づいたカスタマイズされた戦略を提供します。

カスタムの メリットとは？

簡単に言えば、トレインのカスタムエアハンドラーはお客様が求めるものを正確に提供します。

- あらゆるニーズに対応する設計
- 幅広いエネルギー効率オプション
- 優れたケース構造
- 簡単に統合できるオープンプロトコル
- 業界最低の漏れ率
- 業界をリードする除湿オプション
- 超静音運転
- トレインの設計専門知識
- 工場でのテスト済み
- メンテナンスの容易さ

信頼性の高い空気供給、最小限のメンテナンス

トレインのエアハンドリングユニットは、快適な室内温度を安定して維持し、長寿命でありながらメンテナンスが最小限で済みます。

- 金属貫通なしの構造と二重壁ケーシングパネルは最大4インチの高性能フォーム断熱材を使用し、結露や湿度関連の問題を軽減します。
- 屋外用エアハンドリングユニットは溶接された一体型ベースフレーム、低速フード、湿気除去装置を備え、水の侵入を防ぎ、故障や腐食のリスクを低減します。
- 工業環境では冗長性が重要です。トレインのSDDP™ファンアレイは複数のファンを含み、HVACシステムの稼働を維持します。ベルトの張力調整や交換が不要なため、信頼性が高く、メンテナンスも少なくて済みます。
- 洗浄対応構造オプション：内部コンポーネントを徹底的に洗浄して汚染物質を除去し、高い空気品質を維持します。ユニットの床設計には、ベース周囲に連続溶接された立ち上がりリップと各セクションに排水口が含まれています。



エネルギー効率と室内空気質の向上

- 高度なエネルギー回収オプションにはAHRI 1060認定のエネルギーホイールが含まれ、排気気流からエネルギーを回収し、建物全体に供給される空気に転送します。これにより、チラーやボイラーの負荷を軽減し、エネルギー使用量と光熱費を削減します。空対空プレート熱交換器は、排気流から顕熱（熱のみ）を回収し、交差汚染がほとんどない優れたソリューションです。これらの熱交換器は、専用の外気システムを含む除湿アプリケーションでのフリーヒート再熱にも使用できます。排気が利用できない場合、熱交換器を直列に使用して除湿された空気を加熱することができます。
- 優れたケーシング構造技術の二重壁パネルは最大4インチの厚さがあり、高性能フォーム断熱材が注入されています。これにより、漏れ率を低く抑えることで効率が最大化され、エネルギー消費が30%以上削減されます。信頼性の高い空気供給と最小限のメンテナンスを実現します。
- AMCA 611認定のTraq™気流監視および測定ダンパーは、空気質とエネルギー効率を向上させ、適切な外気量を確保して良好な室内空気質を維持します。過剰換気によるエネルギー消費と追加の外気ユニットの費用を回避します。
- トレイン Cool Dry Quiet (CDQ™) デシカント除湿ホイールは建物の湿度を効果的に管理します。CDQ技術は、従来の冷却コイルシステムよりも5°Fから10°F低い露点温度を提供し、除湿レベルを20%から300%向上させます。追加の冷却装置を使用せずに、冷媒や冷水温度よりも低い露点を供給します。また、再熱を伴う冷却コイルと比較して、エネルギー消費を最大60%削減できます。CDQ技術は、トレインが提供する湿度管理オプションの一つです。
- 多様なファンオプションには、SDDPファンアレイが含まれます。

建物をより良くするために

100年以上の実績を持つトレインは、困難な状況においても可能な限り対応します。世界中のお客様が工業環境を改善し、財務および運用パフォーマンスを向上できるよう、サポートします。

Learn more at jp.trane.com

トレイン・ジャパン株式会社



本 社

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-5-37 本多電機ビル5F
(営業部) Tel.03-5435-6442 Fax.03-5435-6440
(サービス部) Tel.03-5435-6443 Fax.03-5435-6440

大阪事業所

〒577-0848 大阪府東大阪市岸田堂西2-10-28
(営業部) Tel.06-6726-4550 Fax.06-6224-1271
(サービス部) Tel.06-6726-4563 Fax.06-6224-1271

広島事業所

〒739-2102 広島県東広島市高屋町杵原1312-2
Tel.06-6726-4563 Fax.06-6224-1271

九州事業所

〒861-8038 熊本県熊本市東区長嶺東8-13-47
Tel.050-3662-3410 Fax.096-349-7075

宮城出張所

〒981-3117 宮城県宮城郡利府町花園3-24-1
(サービス部) Tel.022-369-3849 Fax.022-369-3849



トレイン・トレイン・テクノロジーズ (Trane Technologies、ニューヨーク証券取引所上場、NYSE:TT) は、グローバル・クライメート・インベーター (世界的気候改革者) です。暖房、換気、空調・制御システムサービス、部品など、豊富な製品群を通して快適で省エネな室内環境を創出します。詳しくは jp.trane.com または trane technologies.com をご覧ください。